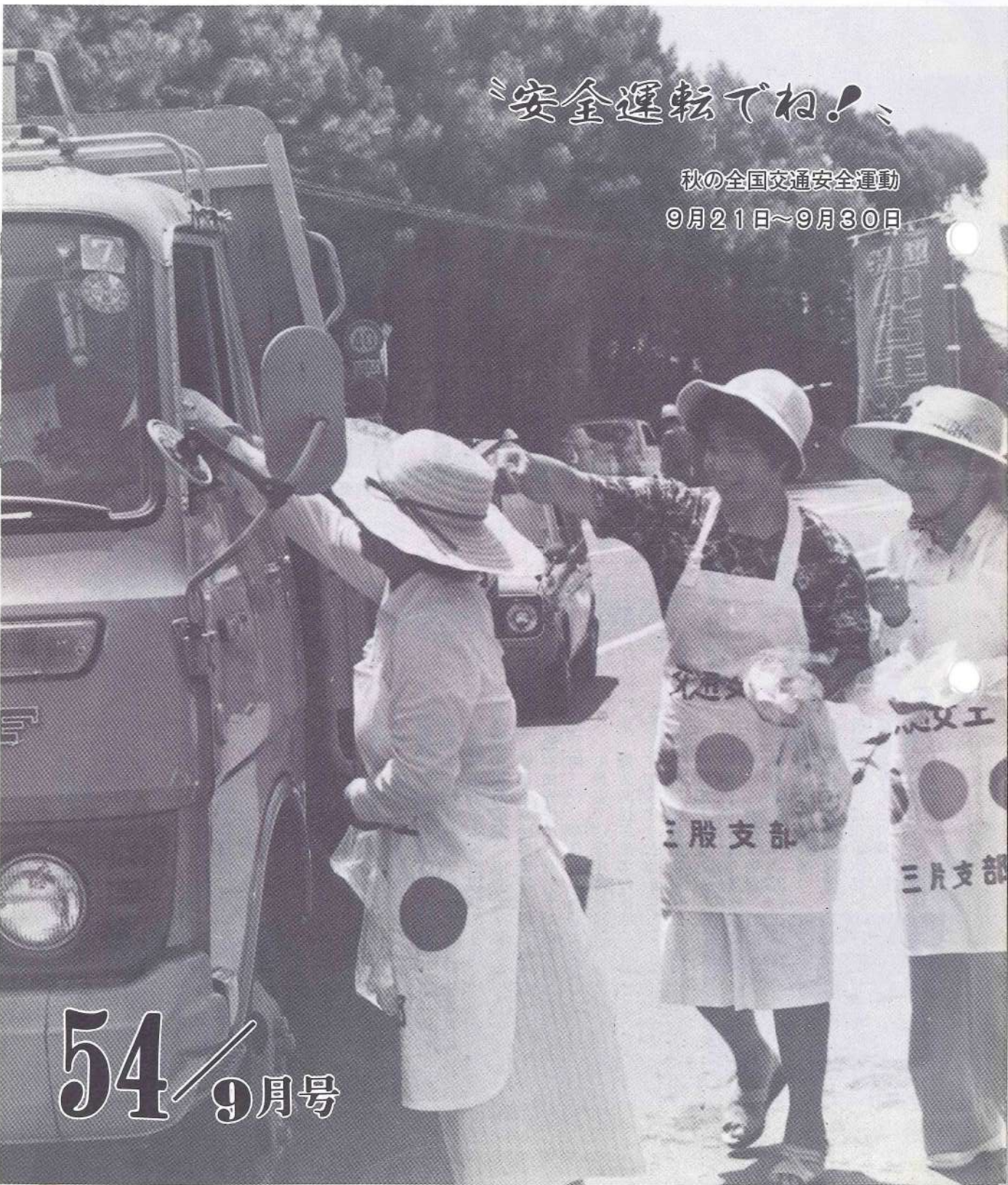




広報みまた

『安全運転でね!』

秋の全国交通安全運動
9月21日～9月30日



54 / 9月号

無事故を祈って

折鶴とヤクルトを配布

交通安全協会三股支部の婦人部（会長中西初子）では去る八月十日午後一時三十分より、都城東高校前で運転手に無事故と無違反を願って、ヤクルトと折鶴三百五十個を配布しました。

これは夏の交通安全運動期間中に婦人部の活動の一環として、毎年行っているものです。

うだるような暑さの中、しかも一日で一番暑いと言われる時間帯の中で、警察官の指示で車を止められた運転手はげげな顔、でも次の「毎日暑いですね、交通事故などを出さない様にお願ひします。」の優しい声とともに、差し出された冷たいヤクルトと折鶴に



折鶴とヤクルトを運転手に配る婦人部

にっこり、「どうぞ御苦労さん、ありがとうございます」と、元気な返事が返って来ました。

三百五十個のヤクルトと折鶴は約一時間後にはなくなり、二時間位はかかると予想していた婦人部は、改めて交通量の多いことに驚いた様子でした。

秋の全国交通安全運動

期間 九月二十一日から

九月三十日までの十日間

運動の重点

- 一、子どもと老人の交通事故防止
- 二、自転車及び原付自転車の安全な利用の促進
- 三、安全運転の確保とシートベルト着用の推進

今年八月末までに県内では五十六件の死亡事故が発生し、五十九名の方が尊い生命を亡くされています。前年同期に比べ件数で四件死者数で三人増加しています。

年代別では二十才代が全体の約半数を占め、また人対車の事故が約半数を占めています。

第二地区が連続優勝

子ども会 ソフトボール大会



夏の青少年を伸ばす運動の一環として、毎年行われている子どもソフトボール大会が、八月十六日旭ヶ丘運動公園で開催されました。

昨年までは町子ども会育成連協が主催していましたが、今年度より今年の七月に発足した、青少年育成町民会議（会長立山重全公民館連協長）によつて実施されるようになったものです。

午前八時三十分より開催され、A・B二つのパートに六チームづつ、組合せはパート別予選リーグ戦を行い同率の場合は判定戦を行いそれぞれ優勝戦、三位決定戦に進出することに決し、試合が開始されました。

今年にはほとんどのチームがユニホームを揃え、最初から気合の入った好ゲームが展開されました。



熱戦が展開された子どもソフトボール大会

結局両パートとも判定戦にもつれ込み、Aパートは榎木が東原を、Bパートは榎山Bがみどりヶ丘を、それぞれ一対〇で下し決勝戦に進出しました。

決勝戦は両チーム共相譲らず、見ごたえのある試合が展開され、父兄も手に汗して熱戦を見守っていましたが攻守に勝る榎山Bが六対四で榎木を破りみごと二年連続優勝を飾りました。三位決定戦は東原がみどりヶ丘を七対六と一点差で下しました。

尚郡大会は八月二十三日高城町で行われ、榎山チームは第二位、榎木チームは第四位でした。



堀之内先生

代議士が本町を公式訪問

瀬戸山先生



衆議院議員の堀之内先生と瀬戸山先生が八月二十一日と二十二日、相次いで本町を公式訪問されました。

堀之内先生は八月二十一日午前九時役場に到着され、先ず町三役及び町議会議長等と親しく挨拶を交わされた後、早速今年度と来年度において本町が計画している国庫補助事業の内容や起債についての説明と陳情を受けられました。

その後中央公民館において、町議会議員、農業委員等を始め各機関の代表者約八十名に政情報告を兼ねて約一時間半にわたり講演されました。

講演のち本町が現在取り組んでいる米満地区の圃場整備事業、旭ヶ丘運動公園、夢池農地保全、都市下水路事業等の現地を視察されました。

瀬戸山先生は八月二十二日午前九時役場玄関前で、町三役、議長らの出迎えを受けられ町長室へ。町長室では来年度の事業、特に都市計画、土木、農政関係事業等の説明や陳情を受けられました。その後中央公民館に於いて、町内の有志約八十名を前に国際的視野に立った日本の立場、外交的な諸問題を交えながら政情報告をされました。

そして雨の中を現地視察に向かわれ、広域農道、新ヶ洲公園、長田地区の新農業構造改善事業、都市下水路事業等を町三役及び関係課長等の案内で視察されました。



現地視察を行う堀之内代議士



現地視察を行う瀬戸山代議士

勉強の時間は、一律にいえませんが、どれだけ勉強したかよりも、どんな勉強をしたかということがたいせつです。一般的ないうこと、(田崎 仁教授による)

小学一、二年生は三〇分

一時間

三、四年生は、一時間

間一時間半

五、六年生は、二時間

間といわれています。

四、手伝いについて。

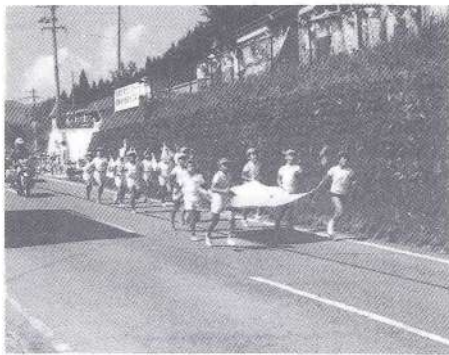
小さい子どもにも年齢に応じて、できる家庭の仕事があるものです。とくに農村では以前はよくうちの手伝いをしつけてやっていたものでした。親の努力に加勢するという以上に、職業的なしつけの意味もありましたが、近頃は手伝いなどあまり見受けません。父母がどんなに忙しか働いていても知らぬ顔で遊んでいたり、勉強しています。親もまた当てにしているようです。それが当然であるかのような傾向があります。

家庭教育 その3 教育長 高松 岩 生

家庭での手伝いの教育的意義について考えて見る必要があります。手伝いすることによって、おとなの仲間入りのよさや家族のひとりとしての自覚を、試すことによって、体を通し

て生活経験をして身につけるのです。親の苦労もわかりますし、感謝の念もわいてくるのです。生活が陶冶するということでもあります。

わたしが附属小にいたとき、五年の男の子が、あらまし次のような作文を書いたことが記憶に残っています。ちようど神武さまの祭りの頃、みんな家族揃ってお祭りに行くのに、自分のうちは農家から帰ったら、姉や「今日学校から帰ってお茶を入れて持って来いよ」と母がいった。友だちは街に出るのにと思うと腹が立った。しかし、学校から帰るとお茶をわかし、ふかした芋をもつてたんぼに行つて見たら、父と母は、せせと稲を刈っている。「お茶を持って来たよ」といったら、とてもよろこんで、ひろしのお茶はおいしからと土手に腰を下した。父母にお茶を渡してやった。父の手も母の手も同じくらい節かいていた。自分は父母のこの手のおかげで姉もみんな学校に行かせて貰っているのだと思うと、朝の腹の立ったことなどどこかに吹き飛んで、僕も稲を刈りはじめた。「手を切るなよ……」と父が笑っていた。(おわり)



町の

炬火リレーの予行

日本のふるさと宮崎国体のともしびである炬火の県南コースリレーのリハーサルが先日行われました。炬火は県南コースと県北コースに分け10月8日県南は高千穂の峰で太陽光線により、県北は国見ヶ丘で木をこすり合わせて採火されます。そして県内44の全市町村をリレーされ、平和台公園で「ふるさと火」として集火され開会式当日、式場へ向かうこととなります。本町は10月10日前村ドライブイン前で山之口町より引継ぎ、役場へ一泊し、翌11日矢立トンネルで北郷町に引継がれます。



畜魂祭を開催 第7地区公民館

家畜の無病息災を祈り、家畜が健やかに育つことを願って、畜魂祭が第7地区公民館で開催されました。

この催しは公民館と地区内の家畜を飼っている農家を中心となって10年程前から行っているもので、日頃家畜を食物にしている地区内の人達にも呼びかけ、私達のために尊い生命を捧げてくれた家畜に対しての供養も兼ねているとの事です。当日は約50名が出席し公民館に建立されている畜魂碑に、家畜の健康と供養を祈願しました。参加者は祈願の後、都城農協三股支所畜産課長の「今後の畜産経営について」という講話を聞き研修を深めました。

しめやかに慰霊祭 町立病院

昨年8月から本年7月までに町立病院に於いて永眠された、故朝倉ミエさんを始めとする25柱の合同慰霊祭が、去る8月10日しめやかに挙行されました。導師の読経の中、焼香のたちこめる祭壇にぬかずく遺族の姿に、今更ながら世の無情を欺かずにはおられませんでした。

列席した病院の看護婦や職員らもありし日の面影を偲んでか目頭をおさえていました。焼香の後看護婦が献華し続いて町長、病院長が追悼のことは述べ厳肅にしかもとどこおりなく慰霊祭を終えました。

遺骨26体を収拾

町では大八重の元野(島津山林内)に墓地を発見して以来、町内外にその旨を照会し、身寄りの人や遺骨の引取人を捜していましたが、申出がないため無縁仏として改葬することにして、8月7日墓地の発掘作業を実施しました。

小型ブルドーザーで上の土を取り除いた結果、いくつもの墓跡が見つかり、大人8体、子供18体の計26体が発掘されました。その後広濟寺に於いて関係者合同の法要を行い霊を慰め、第7地区の納骨堂内にある、町の無縁仏用祭壇に安置されました。

安らかに眠らんことを念じつつ……



話 題

養豚品評会

夏季の町養豚品評会が去る8月29日畜産センターで行われ、未經産豚13頭、経産豚4頭、種雄豚6頭、計23頭が出場しました。農協と役場の技術員5名が審査にあたりましたが、年々豚の質が向上していることに驚いていました。

成績は次のとおり(優等のみ)

未經産豚	山中 幸治 (夢池)
	別府 憲 (餅原)
	東村 清吾 (大さ)
経産豚	山中 幸治 (夢池)
	永吉 次男 (夢池)
種雄豚	上原 幸雄 (上米)
	森 正伸 (夢池)

G.C.に別府次夫氏 乳器賞 山中敏美氏 町乳牛品評会

8月10日町乳牛品評会が開催され1類から6類まで67頭が出場しました。

成績は次のとおり(優等のみ)

第1類	和田 博見(大さ)	宮田 達郎(前目)
第2類	別府 次夫(餅原)	園田 英雄(小さ)
第3類	福田 忍(前目)	宮田 達郎(前目)
第4類	和田 博見(大さ)	山中 敏美(夢池)
	高野 信一(夢池)	
第5類	別府 次夫(餅原)	北畑 和徳(夢池)
第6類	北畑 和徳(夢池)	白尾 伍紀(中米)

棒山ソフト愛球会が奉仕

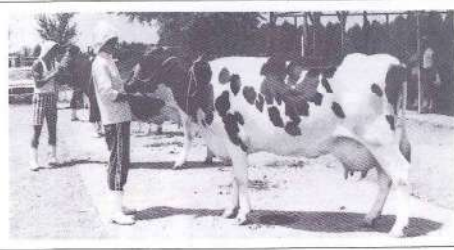
第2地区ソフトボール愛球会(100名余)が8月12日早朝、三股中学校のグラウンドの草刈作業を実施しました。

この奉仕作業は上米ソフトクラブ(会長上村時男)が3年前から行っているもので、グラウンドの地ならし、砂入れ等も行っています。この奉仕作業に棒山地区内のソフトクラブ8チームが賛同して、今回全員で草刈作業を実施しました。朝5時30分から2時間、草刈機10台で作業を始め、雑草の生えたグラウンドが次第に整備され、軽トラックで15台の雑草を搬出しました。お陰できれいに整備がなされ、学校側も父兄も大変感謝しておられます。

手話講習会が終了

県聴覚協会、県福祉事務所の主管で、昨年の6月から毎週火曜日役場で行われていた手話講習会がこの程終了しました。

延60回の講習では、理論、基礎、技術の訓練を経て実技に入りました。その後簡易な単語、対話の心構え、対話のしかた等基礎的な技術を受講し、現在では日常のやさしい対話が出来ようになりました。去る8月28日終了式が行われ、福祉事務所長より修了証書が授与されました。修了証書を手にした受講生は、今までの努力が実ったよることをじっとかみしめていました。受講生達は「この講習を通じて身障者の福祉の向上に少しでも役立ちたい」と意欲をのそかせていました。



ガンの危険信号8か条

- ★ガンは無症状のうちに芽ばえます。
とくに胃、子宮などは、年1回検診を受けて、安心しましょう。
- ★つぎのような症状があったら、すぐ専門医に診てもらいましょう。
1. 胃……………胃の具合がわるく、食欲がなく、
好みが変わったりしないか
 2. 子宮……………おりものや、不正出血はないか
 3. 乳……………乳房の中にシコリはないか
 4. 食道……………のみこむときに、つかえることはないか
 5. 大腸、直腸……………
便に、血や粘液がまじったりしないか
 6. 肺、喉頭……………セキが続いたり、タンに血がまじったり、声がかすれたりしないか
 7. 舌、皮膚……………治りにくいカイヨウはないか
 8. ジン臓、ポウコウ、前立せん……………
尿の出が悪かったり血がまじったりしないか

日本対ガン協会制定

は、天高く、馬肥ゆる秋の九月は、「がん制圧月間」でもあり



ガンの危険信号にご注意

がんです。自分で守る。がんをただ恐れるだけでなく、正しく知り、早期発見、早期治療を心がけましょう。

がん早期発見の「目安」として日本対ガン協会が発表した「ガンの危険信号」を参考に、ときどき「自己検診」してみてください。

家庭のできる省エネルギー

歯みがき

▽コップ三杯ですむ歯みがきも、水道を流しっぱなしにすると、三分間で十八リットルにもなります。三人家族で一日二回みがいたとしたら、二日間で沿槽一杯分にもなります。

洗濯機

▽洗濯物は、洗濯機一回分の量をまとめて洗います。洗濯機が効率よく使えます。量や汚れによってタイマーを上手に使えば、ムダな水や電気を使わなくて済みます。

▽洗ったあと、脱水してからすすぎにかけると、電気、水の節約になります。脱水は二度手間ですが、すすぎのための電気使用時間は約五分間短かくなります。洗濯機の消費電力のほとんどは水を回すためのエネルギーです。

掃除機

▽あらかじめ部屋を片づけておいて、一度に掃除機をかければ、一日約十分間の時間を短縮でき、六〇〇ワットの掃除機だと、月三キロワットアワの電気が節約されます。

▽ゴミがつかまる所吸引力が低下しムダな時間がかかり、モーターの故障の原因にもなります。ためにゴミを捨てるようにしましょう。

愛の「寄附」

昭和五十四年八月二日から
昭和五十四年八月二十九日まで

寄付者	地区	金額
安田行則	安田キサ	二万円
神宮司ミエ	神宮司正之	二万円
宮越テル	宮越重成	二万円
上石静夫	上石スマ	二万円
上石光雄	上石ナツ	三万円
園田華二	園田秀孝	三万円
今村利光	今村イマ	三万円
岩元洋子	岩元 充	三万円
児玉ユリ子	児玉清二	三万円
鍋倉正広	鍋倉好子	三万円
持留金一	持留東一	五千元
	飯屋	二万円
	飯屋	二万円
	大野	三万円
	植木	三万円
	餅原	三万円
	梶山	五万円
	谷	三万円
	谷	三万円
	梶山	三万円
	山王原	二万円
	勝岡	二万円

今月の納税 固定資産税 第2期

三股町の人口

昭和54年9月1日現在

人口	17,204人	出生	33人
		死亡	9人
男	8,144人	転入	94人
女	9,060人	転出	90人
世帯数	5,294戸		
	前月比		+28人